

科目名 Course Title	大学院共通授業科目(教育プログラム):新渡戸カレッジ基礎プログラム大学院教育コース		
講義題目 Subtitle	大学院基礎科目 II		
責任教員 Instructor	谷 博文 [TANI Hirofumi] (大学院工学研究院)		
担当教員 Other Instructors	ロマーエヴァ マリーナ [LOMAEVA Marina] (高等教育推進機構) ホイットフィールド デールリー [WHITFIELD Dale Lee] (高等教育推進機構) 橋本 勝文 [HASHIMOTO Katsufumi] (大学院工学研究院) (火曜クラス) 横田 義史 [YOKOTA Yoshifumi] (大学院経済学研究院) (木曜クラス)		
科目種別 Course Type	大学院共通授業科目	他学部履修等の可否 Open To Other Faculties / Schools	可
開講年度 Year	2023	期間 Semester	1 学期(夏ターム)
授業形態 Type of Class	演習	単位数 Number of Credits	2
対象学科・クラス Eligible Department / Class	-	対象年次 Year of Eligible Students	-
時間割番号 Course Number	-	補足事項 Other Information	-
ナンバリングコード Numbering Code	IGS_IDS 9211		
大分類コード・名称 Major Category Code / Title	IGS_IDS・大学院共通授業科目(複合領域)		
レベルコード・レベル Level Code / Level	9・その他(海外への留学を内容とするものなど、レベル分けが出来ない科目)		
中分類コード・名称 Middle Category Code / Title	2・キャリアマネジメント		
小分類コード・名称 Small Category Code / Title	1・キャリア開発		
言語 Language Type	英語で行う授業		
実務経験のある教員等による授業科目 Course list by the instructor with practical experiences	-		
キーワード Key Words	プロジェクトマネジメント、課題解決、「3+1の力」(自己更新力、組織形成力、社会還元力および専門職倫理)、リーダーシップ、コミュニケーション、チームビルディング、ファンリテーション、クリエイティブシンキング、クリティカルシンキング、プレゼンテーション、フィールドワーク		
授業の目標 Course Objectives	新渡戸カレッジ基礎プログラム大学院教育コースは、グローバル社会で活躍するために必要不可欠となる「3+1の力」(自己更新力、組織形成力、社会還元力、専門職倫理)を身につけたプロフェッショナルな人材に育成することを目標としている。この目標達成のために学生は、専門分野の異なる学生と協働でプロジェクトに取り組む。本科目では、「大学院基礎科目 I」で体得した知識やスキルを応用し、具体的な課題解決のプロジェクトに取り組むことによって、プロジェクトマネジメントの基礎的知識とスキルを身につける。		
到達目標 Course Goals	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメントの重要性を理解する。 プロジェクトマネジメントの基礎知識とスキルを体得し、現在大学院で実施している研究も含めて応用できる。 チームプロジェクトの実行を通して、「大学院基礎科目 I」で体得・向上させた能力やスキルに関する応用力を高める。 		
授業計画 Course Schedule	<p>【第1週】コース・オリエンテーション／「大学院基礎科目 I」の学修成果の振り返り／プロフェッショナルリズムと専門職倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> 本科目の目的・目標、授業の実施方法とルールや規則、授業日程、「新渡戸ポートフォリオ(NPF)」の意義と使い方についての再確認、などに関して説明する。 「大学院基礎科目 I」の「チーム学習の基礎」での学修成果と反省を踏まえた目標を設定する。 専門職倫理: 講義とディスカッションを通じて、専門家、専門家意識、専門職倫理について学ぶ。北海道大学内外の研究者や、その他さまざまな分野で活躍する専門家をゲスト講師として招き、講義とともに、ディスカッションのための課題を提供していただく予定である。ゲスト講師の指示に従って、事前に関連する題材を基にした E-learning やリーディングを課すこともある(詳細は別途指示がある)。 		

【第2～8週】プロジェクトマネジメントの基礎と実践

- ・講義と演習を交互に行い、学習と実践によりプロジェクトマネジメントの基礎を身につける。
- ・ガイダンス講義により、スコープ、ステークホルダー、ガントチャート、WBS、リスクマネジメントなどプロジェクトマネジメントに関連する基礎的な用語・概念を体系的に理解する。
- ・プロジェクトマネジメントの知識とスキルを具体的なプロジェクトの実施によって身につける。与えられる課題のプロジェクトチャーター(プロポーザル)作成をチームで実践する。プロジェクトチャーターに基づき対クライアントを想定したプレゼンテーションを行う。

準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework

毎授業後、学修の成果と自己分析を Nitobe Logbook に記録するとともに、NPF を通じて授業内容についてのコメントと自己評価を提出することが求められる。

成績評価の基準と方法 Grading System

授業への積極的参加とチーム学習への貢献、プロジェクトの発表、Nitobe Logbook に記す学修記録と自己分析、NPF における授業内容へのコメントと自己評価、ターム終了後に学修成果を自ら認識し、将来の学修目標の見直し・再設定するために提出が求められる Term Self-assessment Report が主に評価対象となる。その他、必要に応じて評価に関わる課題が追加された場合は、随時説明がある。

テキスト・教科書 Textbooks

必要に応じて指示する。

Supplementary materials are instructed or provided when necessary.

講義指定図書 Reading List

必要に応じて指示する。

Supplementary materials are instructed or provided when necessary.

参照ホームページ Websites

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>, <https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/en/>

研究室のホームページ Websites of Laboratory

特記事項なし

備考 Additional Information

本科目は、新渡戸カレッジ基礎プログラム大学院教育コースの主要科目であり、同プログラムへの参加が受講の前提条件となる。本科目に加えて、「大学院基礎科目 I (Foundation I)」の両科目を履修することによって、同プログラムを修了することができる。とともに、新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院教育コースへの入校資格が与えられる。履修に関する詳細については、必ず大学院教育コースの履修の手引きを参照すること。

本科目に関する問い合わせ先; nitobecollegegraduates@high.hokudai.ac.jp